

みらい塾だより



「北九州教師養成みらい塾」第2回

8月29日(日)リモートで開催！

第2回みらい塾の振り返りの内容を紹介します。

第3回は「信頼関係を築く子どもと保護者の関わり方」について一緒に学びを深めていきましょう！

『わかる授業』や『学習規律のある授業』について考えよう。

- 授業と学級経営は切り離せるものではなく、繋がっていることに気がきました。子どもの言動を積極的に価値付け、教師が一方的に進めるのではなく、子どもとともに作る授業にしたいと思いました。(小学校教諭希望者)
- 学習規律のある授業を展開するためには、きまりを守るだけでなく、教師の子どもたちに対する受容的な態度や価値付けを行うことが必要であるということを学びました。(中学校教諭希望者)

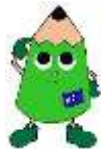


わかる授業とは…

授業動画を視聴して、意見交換しよう。



- 授業動画には、子どもが主体的に考えるための仕掛けがたくさんありました。教師の役割はあくまで子どもの気付きをサポートすることだと感じました。(小学校教諭希望者)
- 授業動画の中で、特に印象的だったのはICTの活用です。タブレットを効果的に使う場面や配慮することなどを話し合うことができ、ICTを活用した授業のイメージをもつことができました。(小学校教諭希望者)
- 特別支援学校の授業を見たことがないため、特別支援学校での教育実習に向けて、より明確にイメージをもつことができました。また、動画を見返して勉強します。(特別支援学校教諭希望者)



模擬授業を体験しよう。

- 模擬授業からは、予想と異なる反応への対応の仕方や、間のとり方、子どもの発言の価値付けの仕方等を学ぶことができ、教員となった際の参考にしようと思いました。授業内容に重点を置き指導をいただいた教育実習とは、違う視点で学ぶことができました。(中学校教諭希望者)
- 9月に教育実習があるので、その授業に生かせる内容を学ぶことができました。良い点も褒めていただいたのでそこは自信をもちつつ、いただいたアドバイスをもとに「わかる授業」をつくりたいと思いました。(養護教諭希望者)



教師役と子ども役になって、模擬授業を行い、学びを深めました！



全体を通しての感想(抜粋)

- 直接会えないのは残念ですが、リモートでも考えを共有できること、楽しく会話をできることを改めて感じました。みらい塾で出会ったら仲間たちといつか、どこかで会える日を楽しみにして頑張ります。(小学校教諭希望者)
- 教師を目指す大学生の皆さんの意見が聞けて、初心にかえることができました。多忙な日々で、どうしても授業準備に追われてしまいます。子どもたちとの関わり方や規律、環境について「もっと良くしたい、頑張りたい」と改めて考えることができました。(小学校教諭希望者・講師)
- 今年度から『質を高める授業』づくりの5つのポイントが新しくできており、授業づくりのステップまであることを初めて知りました。みらい塾に参加することで、学校の様子や北九州市の取組を知ることができ、その点でも大変勉強になっています。(中学校教諭希望者)